

執筆者紹介

LIST OF CONTRIBUTORS

峯田 史郎

(早稲田大学地域・地域間研究機構アジア・ヒューマン・コミュニティ(AHC) 研究所 招聘研究員)

MINETA Shiro

(Adjunct Researcher, Institute for Asia Human Community (AHC), Organization for Regional and Inter-regional Studies, Waseda University)

水谷 裕佳

(上智大学グローバル教育センター准教授)

MIZUTANI Yuka

(Associate Professor, Center for Global Education and Discovery, Sophia University)

中山 大将

(釧路公立大学講師)

NAKAYAMA Taisho

(Lecturer, Kushiro Public University of Economics)

新津 厚子

(群馬大学非常勤講師)

NIITSU Atsuko

(Part-time Lecturer, Gunma University)

森下 稔

(東京海洋大学教授)

MORISHITA Minoru

(Professor, Tokyo University of Marine Science and Technology)

塩原 俊彦

(高知大学人文社会科学部准教授)

SHIOBARA Toshihiko

(Associate Professor, Faculty of Humanities and Social Sciences, Kochi University)

『境界研究』投稿規程(2020年3月)

1. 本誌は、人文・社会科学分野を中心とした境界研究(ボーダースタディーズ)のレフェリー制学術雑誌です。
2. 投稿(日本語)は、論文、研究ノート、資料紹介、ディスカッション、書評論文、書評、研究動向の7種とします(投稿後に編集委員会が区分の変更を求める場合があります)。ディスカッションでは、萌芽的な内容であっても、既存の境界研究・理論に対する批判的・挑戦的な論考を対象とします。論文は400字詰50枚を標準とし、最上限は100枚とします。研究ノート、ディスカッション、資料紹介は30枚程度(上限50枚)、書評論文は20枚、書評および研究動向は15枚とします。なお、論文、研究ノート、資料紹介には、英語による要旨(600~800語程度)を添付して下さい。
3. 投稿原稿の採否は、査読の結果に基づき編集委員会で決定いたします。原稿は返却しません。
4. 掲載された論文等の著作権は北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターに帰属します。センターは本誌の内容を、センターおよび北海道大学附属図書館、国立情報学研究所のウェブサイト等で公開します。著者が論文等を他に転載する場合には、事前に書面で編集委員会の許可を受けてください。
5. 具体的な投稿要領および引用注の様式等については、ウェブサイト境界研究ユニット(UBRJ)の出版物の項目をご覧ください。

『境界研究』編集部

TEL: (011) 706-2388(岩下)

FAX: (011) 706-4952

E-mail: ubrij@slav.hokudai.ac.jp

<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/ubrij/>

境界研究 Japan Border Review, No.10

印刷日 2020年3月31日

発行日 2020年3月31日

編集者 岩下 明裕、福田 宏、地田 徹朗、川久保文紀、
ジョナサン・ブル、斎藤 慶子、エドワード・ボイル

発行者 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター内
境界研究ユニット

Eurasia Unit for Border Research (Japan)

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

印刷所 柏楊印刷株式会社
